

広聴会資料

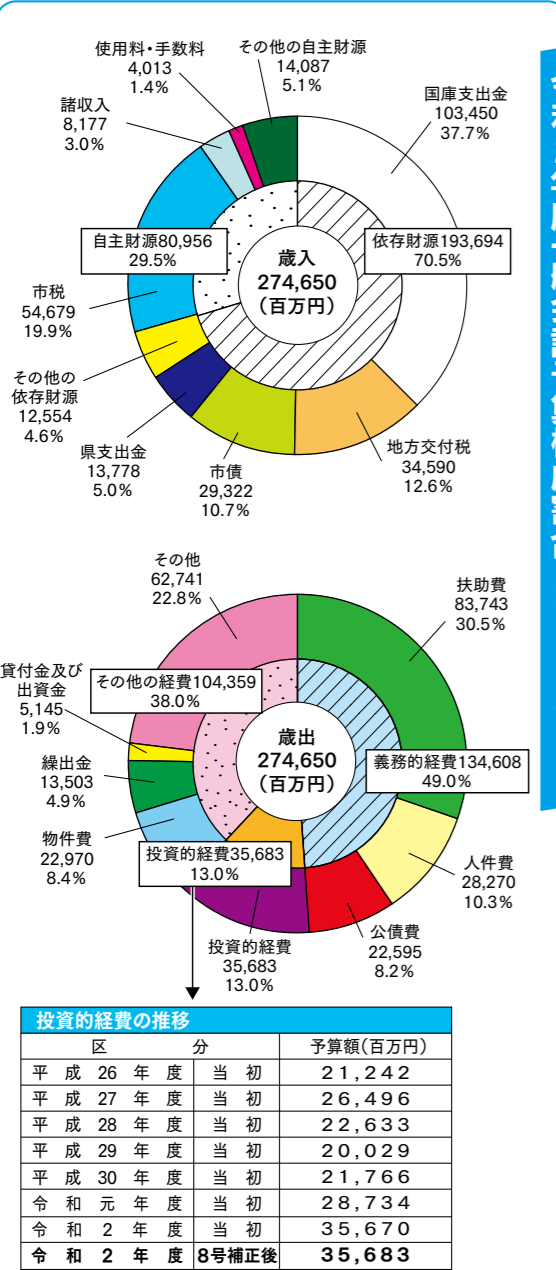
長崎市議会議員 井上 重久

主な内容

1. 令和2年度長崎市一般会計予算
長崎市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策
2. 長崎市の今後の主なまちづくり事業

1 令和2年度長崎市一般会計予算(6月補正後)

2,746億5,017万5千円



2020年度長崎市一般会計予算の主な事業

項目	事業名	予算案額
新市庁舎	新市庁舎建設工事等	48億3,030万円
	★市庁舎別館跡地整備	2,780万円
長崎駅周辺	交流拠点施設整備事業費	80億1,680万円
	九州新幹線西九州ルート建設事業負担金	8億3,645万円
	土地区画整理事業費(長崎駅周辺地区)	9億2,300万円
	長崎駅東通り線	5,120万円
企業誘致	JR長崎本線連続立体交差事業費	12億6,101万円
	企業立地推進費(企業立地奨励金)	4億7,885万円
農林・水産	ものづくり支援費	2,170万円
	担い手農家支援施設整備補助金	1,460万円
	有害鳥獣対策に助成	8,744万円
環境	★長崎ペンギン水族館施設整備	2,550万円
	新東工場建設環境影響評価費	7,305万円
	★東工場ごみ処理施設整備費	3億2,070万円
	地球温暖化対策市民運動推進費	2,275万円
防災	拠点避難所整備事業費	3億6,050万円
	防災行政無線デジタル化整備費	4億6,080万円
住宅	既設公営住宅改善事業費(矢上団地ほか)	8億6,490万円
	ながさき住みよ家リフォーム補助金	7,921万円
	住宅性能向上リフォーム補助金	5,057万円
子育て	定期予防接種費	7億4,521万円
	放課後児童健全育成費	15億2,927万円
	★全天候型子ども遊戯施設整備費	5,420万円
教育	小島小学校舎改築	2億600万円
	小中学校ブロック塀等改修	1億7,450万円
	小中学校大規模改造	3億2,920万円

特定戦略「交流の産業化」による長崎創生

項目	事業名	予算案額
世界遺産	明治日本の産業革命遺産保存整備費	3,750万円
	長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産補助金	5,530万円
	端島炭鉱保存整備費	4,230万円
まちづくり	市街地再開発事業費新大工町地区	20億7,970万円
	★地域公共交通検討調査費	840万円
	都市構造再編事業費(夜間景観整備)	3,030万円
その他	長崎市版DMO推進費	1億5,209万円
	地域コミュニティ推進交付金	7,820万円
	車みち整備事業費	4,000万円
	(仮称)長崎恐竜博物館建設整備費	10億3,790万円
	若年者雇用促進費	1,875万円
	交流の産業化リーディング事業費	2,048万円
	平和マラソン実行委員会負担金	1億1,015万円

※予算額は1万円単位を四捨五入 ★は新規

長崎市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策 令和2年6月17日現在

- 第1弾**
 - 事業持続化支援金 (飲食、小売、宿泊、軍艦島観光船協議会、観光バス事業者)
 - 公共交通緊急支援金

15億4,721万円
- 第2弾**
 - 特別定額給付金(全額国庫補助金 10万円/人)
 - 子育て世帯への臨時特別給付金(全額国庫補助金)

422億336万円
- 第3弾**
 - 事業持続化支援金 (第1弾以外の市内の中小事業者または個人事業者で、事業収入が前年比20%以上50%未満減)

20億5,683万円
- 第4弾**
 - プレミアム商品券発行事業費
 - お得に泊まって長崎市応援キャンペーン事業費
 - 緊急雇用対策事業費
 - 住居確保給付費

5億638万円
- 第4弾**
 - WELCOME TO NAGASAKIキャンペーン事業費
 - 公共交通新型コロナウイルス感染症対策費
 - GIGAスクール構想の加速
 - 「新しい生活様式」啓発費
 - 長崎文化時間の創出事業費
 - みんなの元気応援事業費
 - 指定管理者への補てん

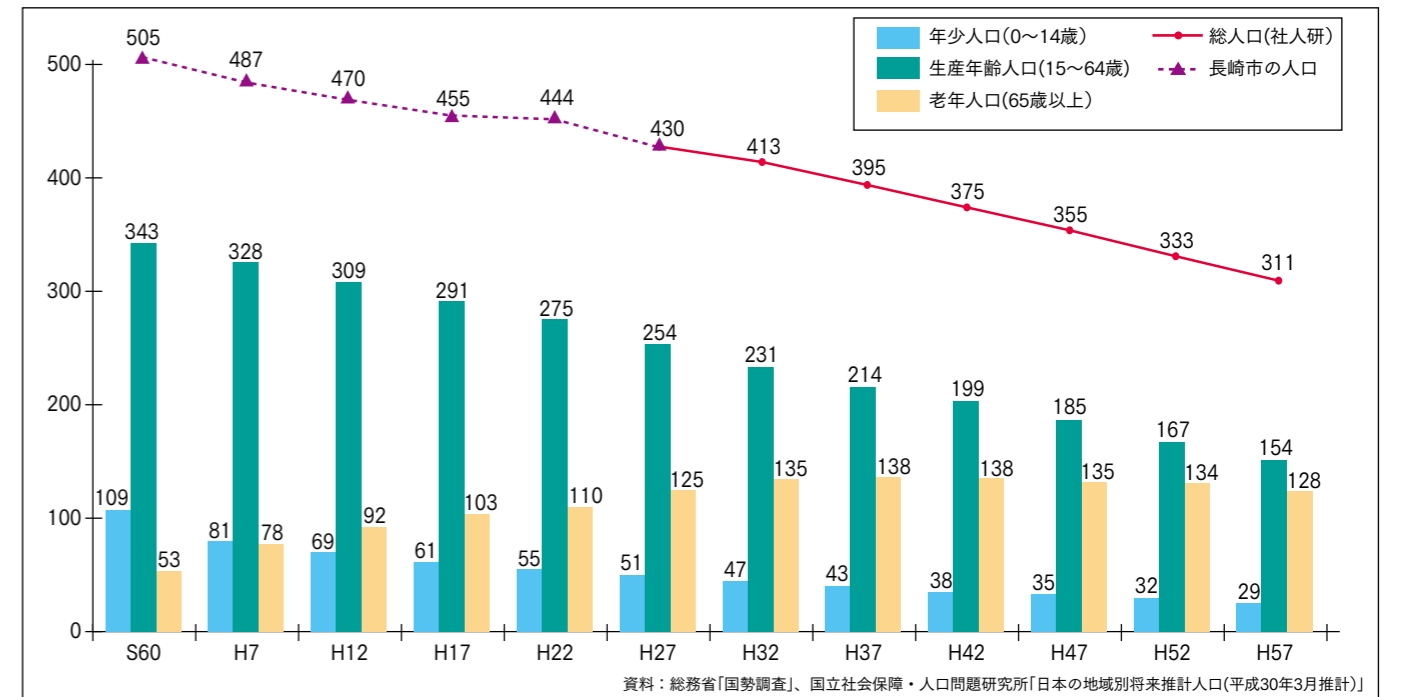
22億7,646万円
- 第5弾**
 - ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費 (全額国庫補助金)

5億9,918万円

合計 492億8,942万円 ※2号補正(3月議会) 予備費1億円含む

人口減少の社会へ

高度経済成長期：昭和27～48年
バブル景気：昭和61年12月～平成3年2月
第二次ベビーブーム：昭和46～49年



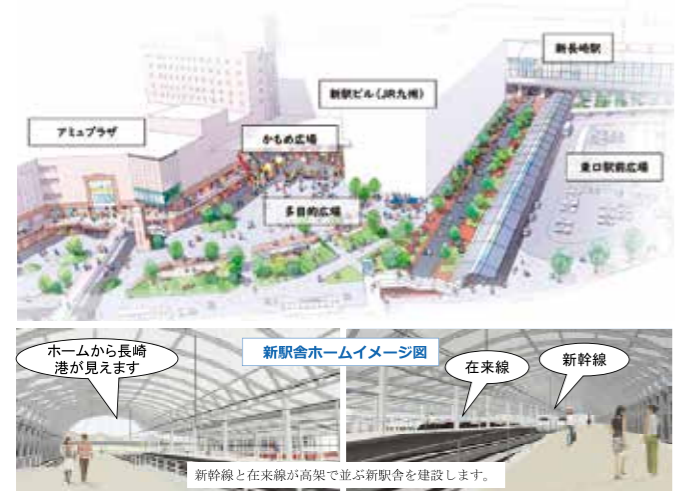
② 長崎市の今後の主なまちづくり事業

1 長崎駅周辺再整備

長崎の陸の玄関が大きく変わります。



特徴的な駅舎、広い駅前広場を整備します。
令和4年度に新幹線がやってきます。



総事業費 約275億円

2 新市庁舎建設

- ・庁舎の1棟集約による市民の利便性向上
- ・防災拠点としての機能を確保

令和4年度の完成をめざします。

建設概要

【建築概要】

敷地面積：6,710㎡ 建築面積：4,023㎡
延べ面積：51,748㎡ 構造：鉄骨造・鉄筋コンクリート造
階数：地上19階、地下1階、低層部約30m、高層部約90m

【建物フロア】

1階～4階：手続きや総合相談窓口、5階～6階：議会関係
7階～18階：市長室、危機管理機能及び執務室
19階：展望スペースと機械室

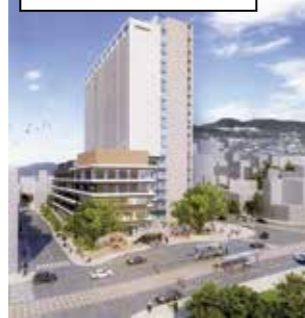
【事業期間】

建設工事：令和元年度～令和4年度

【建設地】

旧公会堂及び旧公会堂前公園敷地

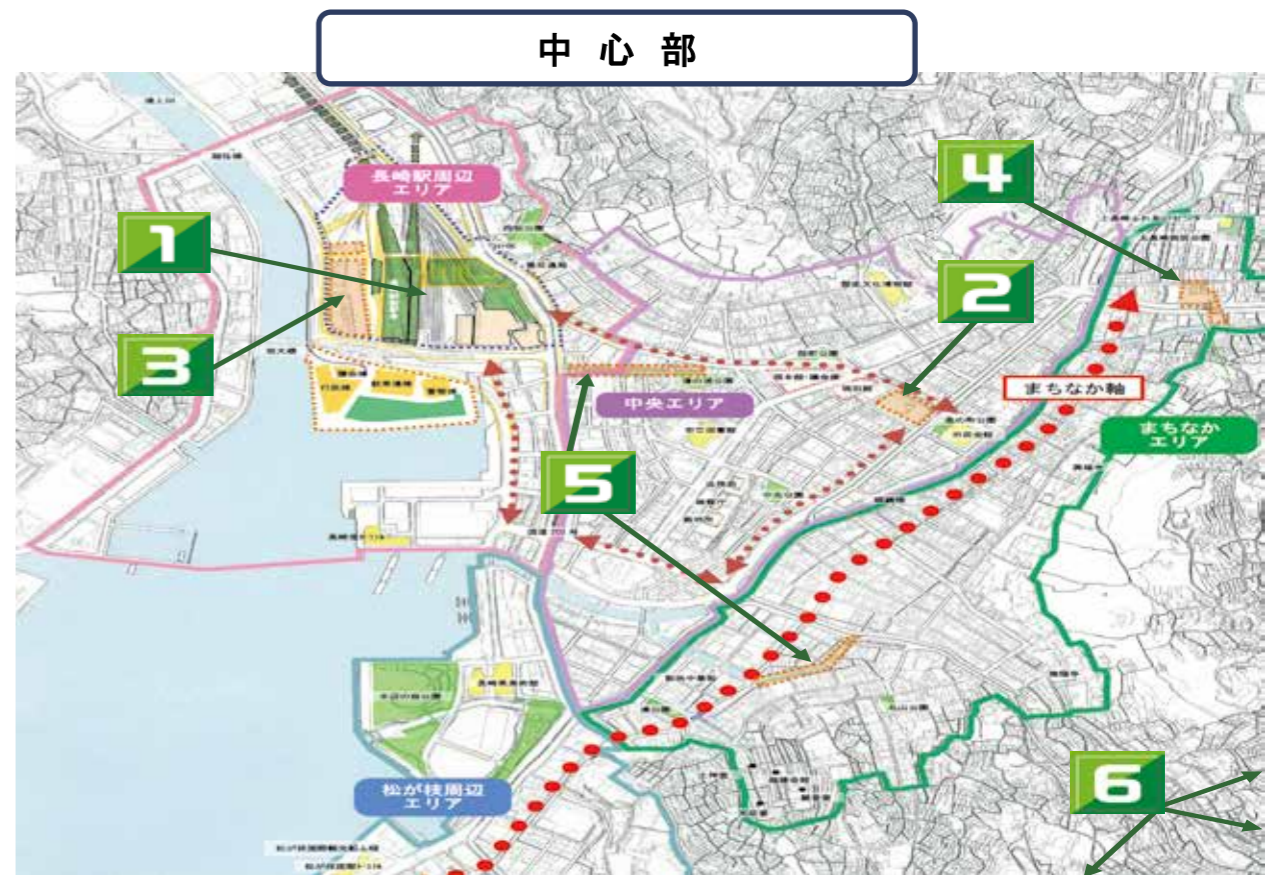
南東側からのイメージ



1階フロアのイメージ



総事業費 約264億円



5 プロムナード整備

川の上の建物を撤去し、川をオープンにするとともに、周辺の道路もあわせて整備する。

川沿いを散策したり、沿道のお店で食事などを楽しんだりできるような、賑わいのある通りにする。



岩原川プロムナード
一部区間 平成29年度完成



銅座川プロムナード
令和6年度 完成予定

総事業費 約48億円

3 「出島メッセ長崎」の整備

- ・新しいお客様を呼び込み、交流を生み出します。
- ・様々な人々が利用でき、多くの賑わいを生み出します。
- ・新たな交流により、長崎を活性化します。

コンベンションホール、イベント・展示ホール、会議室及び駐車場を備えた「出島メッセ長崎」に加え、ホテル「ヒルトン長崎」及びNBC長崎放送からなる複合施設を整備しています。



総事業費 約216億円

4 新大工町地区市街地再開発事業

- ・再開発組合が「長崎を感じ、いつ来ても楽しい発信力のあるまちづくり」に取り組んでいます。

3つの柱：「食文化発信」「歴史と文化伝承」
「多世代交流型商店街の創造」

- ・令和4年度の完成を目指しています。



総事業費 約171億円

6 長崎自動車道などの整備

- ・長崎自動車道や日見バイパスが2車線から4車線で安全・快適に！
- ・南部地域への移動がより早く、快適に！



総事業費 約740億円

(仮称)長崎恐竜博物館建設

(野母崎田の子地区)

令和3年10月オープン予定

- ・長崎半島から発見された恐竜・翼竜など多種多様で貴重な化石を有効に活用する。
- ・子ども広場などの恐竜博物館周辺施設の整備を行う。



総事業費 約26億円
(周辺地区再整備費含む)